

高野進 プロフィール

高野 進（たかのすすむ）・1961年5月21日生まれ
静岡県富士宮市出身
東海大学体育学部 教授
東海大学陸上競技部 部長兼総監督
特定非営利活動法人 日本ランニング振興機構 理事長
日本陸上競技連盟評議員

400m 前日本記録保持者 44秒78

モットー：動いて、考えて、また動く



陸上400m走にてロサンゼルス・ソウル・バルセロナと三回のオリンピックに出場。'92バルセロナオリンピックでは60年ぶりに陸上短距離で決勝進出という偉業を成し遂げた。現在は東海大学体育学部籍を置き、体育・スポーツを通じた人間教育に取り組むとともに、陸上競技部部長兼総監督として後進の指導にあたっている。また、NPO法人日本ランニング振興機構を立ち上げ、「日本人総アスリート計画」をビジョンに掲げ、幼児から高齢者までを対象としたランニングの普及・振興にも精力的に取り組んでいる。

- 【主な著作】
- ・アプリ「Stopwatch for SprintCoach」制作監修（2016）
 - ・アプリ「RunRing」監修（2016）
 - ・「走る」のなぞをさぐる～高野進の走りの研究室～（株式会社少年写真新聞社 2015/7）
 - ・子どもの足がどんどん速くなる！リズムラン&ストレッチ 共著
(主婦の友インフォス情報社 2014/5、改訂版 2015/4)
 - ・Web&アプリ「みんなでRunRing」監修（2014）
 - ・小学校4年国語教科書「動いて、考えて、また動く」執筆（光村図書 2011～2019）
 - ・陸上競技（できる！スポーツテクニック9）監修（ポプラ社 2010/4）
 - ・かけっこの科学（学研 2010/3）
 - ・陸上 短距離パーフェクトマスター（新星出版 2008/10）
 - ・走れ！ニッポン人～1億3千万総アスリート計画～（文藝春秋 2007/11）
 - ・高野進流 日本人のための二軸走法 スプリント革命（スキージャーナル 2007/5）
 - ・子どもの運動神経を良くする 足が速くなる！さか上がりができる！（新星出版 2006/8）
 - ・RUNNING FASTER 高野進のニュー・スプリンティング・コンセプト
[第1巻 技術編]、[第2巻 トレーニング編]（ジャパンライム 1998/8）

高野 進 (たかのすすむ)

1961年5月21日生まれ 62歳

東海大学 体育学部 教授 / 特定非営利活動法人 日本ランニング振興機構 理事長

略歴

- 21歳 インドアジア大会 400m優勝
- 23歳 ロサンゼルスオリンピック 400m出場 ベスト 16 (準決勝)
- 25歳 東海大学体育学部卒業
- 25歳 ソウルアジア大会 400m優勝 (45秒00で当時の日本記録樹立)
- 27歳 東海大学大学院修了
- 27歳 東海大学体育学部講師として就職
- 27歳 ソウルオリンピック 400m出場 ベスト 16 (44秒90で当時の日本新記録樹立)
- 29歳 北京アジア大会 200m優勝 (日本人初)
- 30歳 日本選手権で44秒78の前日本記録を樹立
- 30歳 東京世界陸上決勝7位
- 31歳 バルセロナオリンピック 400mで8位入賞 (60年ぶり2人目)
- 33歳 渡米し、アリゾナ大学で1年間の海外研修
- 34歳 帰国後、体育学部講師の傍ら、陸上部の短距離コーチとなる
- 39歳 末續慎吾がシドニーオリンピックに出場、先輩の伊東浩司とともにベスト16に進出
- 40歳 東海大学体育学部助教授 (現准教授) 就任
釜山アジア大会で末續慎吾が200mで優勝
- 42歳 パリ世界陸上で末續慎吾・宮崎久が代表となり、
末續は200mで3位、日本短距離史上初のメダル獲得
- 42歳 ミズノ スポーツメントール賞 ゴールドを受賞
- 43歳 アテネオリンピック日本代表コーチとして末續慎吾、山口有希らを連れて参加、
両りレー共に史上最高順位となる4位入賞
- 44歳 ランニングの創造とアスリートの自立支援を目的に、ラスポート株式会社を設立
- 45歳 ラスポート株式会社をアスレティクス・ジャパン株式会社へ社名変更
- 46歳 日本陸連 理事・強化委員長に就任し、大阪世界陸上日本代表チームの監督を務める
- 47歳 陸上競技の強化と普及活動を目的とした NPO 法人 日本アスレティクスアカデミー
設立
北京オリンピック 陸上日本代表チームの監督を務める
愛弟子 末續慎吾・塚原直貴がメンバーである4×100mリレーでは3位 (後に2位銀メダル) となり、トラック種目で日本男子初のメダルを獲得
- 48歳 東海大学体育学部教授就任
ベルリン世界陸上日本代表チームの監督を務める

- 49 歳 NPO 法人日本アスレティクスアカデミーを NPO 法人日本ランニング振興機構へ
法人名変更
広州アジア大会 陸上日本代表監督を務める
- 50 歳 テグ世界陸上日本代表チームの監督を務める
- 51 歳 ロンドンオリンピック陸上日本代表チーム監督を務める
- 52 歳 東海大学陸上部監督就任（兼短距離コーチ）の傍ら、香港陸連アドバイザーコーチを
務める
- 53 歳 文部科学省平成 26 年度生涯スポーツ功労者表彰を受賞
- 56 歳 日本オリンピックズ協会代議員就任（～2021.3 迄）
関東学生陸上競技連盟評議員就任
- 58 歳 日本陸上競技連盟評議員就任
- 59 歳 日本陸上競技連盟秩父宮章受章
- 60 歳 東海大学陸上競技部部長就任（兼総監督）

その他 東海大学陸上競技部部長兼総監督 / 400m44 秒 78 の前日本記録保持者